

新たなふるさと応援大使を紹介します！

秘書課秘書係（☎ 23 - 2351）

当別町応援大使に、音楽・スポーツ分野で活躍する新たな仲間が加わりました。

6月から始まったこの取り組みは、着実に広がりを見せています。今回任命される大使の皆さんも、それぞれのフィールドから当別町の魅力を全国へ力強く発信してくれることと思います。大使の輪がさらに広がることで、町への関心や訪れる人がますます増え、まちのさらなる発展につながることを期待しています。

現在の応援大使の皆さん



高橋 尚子



LiLiCo



Rihwa



高木 慶太



とべのすけ

女子カーリングチーム フォルティス



カーリングチーム「フォルティウス」は、女子カーリングチームとして、小野寺佳歩選手、小谷優奈選手、近江谷杏

菜選手、小林未奈選手の4人の選手を中心に構成されています。2021年・2025年の日本カーリング選手権を制し、2026年ミラノ・コルティナ冬季オリンピックにも女子日本代表として出場しました。道の駅の隣にあるファームかもけいが経営するいちご農園に勤務しているメンバーがいるほか、町内でカーリング教室や体験会を開催するなど、地域との交流を大切にしてきました。これからは応援大使として、町のスポーツ振興と魅力発信に力を貸していただきます。

岡崎 正治



テノール歌手
岡崎正治さんは、幼少期を当別町で過ごし、国立音楽大学在学中にモーツァルト「魔笛」で

オペラデビューしました。イタリアにて名バリトン歌手のアルド・プリッティ氏の下で研鑽を積んだ後、北海道二期会を中心に「トゥーランドット」「ラ・ボエーム」「カルメン」など数多くのオペラで主役を務め、道内外で活躍されています。札幌市民芸術大賞や道銀芸術文化奨励賞を受賞され、現在は演奏活動のほか、後進の育成にも力を注いでいます。昨年は「TOBETSU プレミアムコンサート」に出演され、町民との交流を深めています。

河地 良智



当別高校第1期生の河地さんは、桐朋学園大学指揮科で斎藤秀雄・秋山和慶両氏に師事し、第3回民音指揮

コンクールで奨励賞を受賞後、二期会オペラやN響定期公演などで経験を積みました。その後、日本ユンゲオーケストラを結成し、北京での日中合同オーケストラ指揮や、東京トロイカ合唱団とのラフマニノフ「晩禱」演奏会を行いました。2004年には文化庁の国際芸術交流事業でモスクワ・サンクトペテルブルク公演を指揮するなど、国内外で活躍し、文化特別賞等を受賞しました。